

## 課題・背景

- 新型コロナウイルス感染症を契機に、医療人に**求められる資質・能力が大きく変化**。
- 高齢化の進展による**医療ニーズの多様化**や**地域医療の維持**の問題が顕在化。
- 高度医療の浸透**や**地域構造の変化**（**総合診療医の需要の高まり、難治性疾病の初期診断・緩和ケアの重要性等**）により、従来の医師養成課程では対応できていない領域が発生、**新時代に適応可能な医療人材の養成**が必要。

## 事業内容

### ○ 医療ニーズを踏まえた地域医療等に関する教育プログラムを構築・実施

◆ 地域ニーズの高い**複数分野（総合診療、救急医療、感染症等）を有機的に結合させ横断的に学ぶことのできる教育**の実施により、地域医療のリーダーとなる**人材の育成**。

◆ **地域医療機関での実習**等を通じて、

- ① 地域の課題を踏まえた教育研究の実現や地域医療への関心を涵養
- ② 専門に閉じない未分化・境界領域への対応力を涵養

◆ **オンデマンド教材**等の教育コンテンツの開発

**社会環境の変化に対応できる資質・能力を備えた医療人材養成**のための教育プログラムの開発及び教育・研究拠点の形成

支援期間： 7年間

単 価： 0.7億円

件 数： 11拠点（拠点大学を中心に医学部を置く国公立大学間で連携・展開）

＜地域医療の課題やニーズを踏まえた教育＞



＜地域医療機関での実習＞

◆ 地域医療現場を常に意識した教育・実践

◆ 地域の病院と大学病院の双方を経験・地域医療の課題を理解

◆ オンデマンド教育の充実



＜オンデマンド教育の充実＞

## 政策提言（経済財政運営と改革の基本方針2021）

### 第3章 感染症で顕在化した課題を克服する経済・財政一体改革

#### (1) 感染症を機に進める新たな仕組みの構築

(略)あわせて、今般の感染症対応の検証や(略)潜在看護師の復職に係る課題分析及び解消、**医学部などの大学における**

**医療人材養成課程の見直しや医師偏在対策の推進**などにより、質が高く効率的で持続可能な医療提供体制の整備を進める。